

こんな活動です

# 共に遊び合い、学び合い、楽しい時間を過ごす子供の「居場所」

香川県丸亀市

活動名

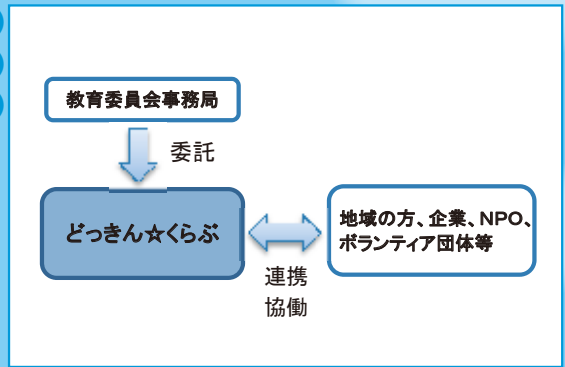
放課後子供教室 どっきん☆くらぶ

関係する学校名

城東小学校

基本データ	学校支援活動	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	地域未来塾	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		0人	1人	11人	220日	21年度	有	無	有
		実施場所			学習支援	放課後児童クラブとの連携			
		NPO法人 さぬきまっすこシアター施設内			無	連携なし			
土曜日の教育活動	総括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数	

体制図



**活動の概要**  
 放課後や夏休みを利用して、遊びや勉強、文化芸術活動、地域の方との触れ合いなどを通して、子供が創造性豊かに「生きる力」を育むことを目的に、「遊び、学び、出会い」の場としての子供の居場所作りを行っている。古民家を利用した施設の中で、おやつ作り・造形体験・自由遊び・英語レッスン・フットバック・茶道教室など、多様な体験活動を通して、たくさんの子供たちが、共に遊び合い、学び合い、もう一つの家として楽しい時間を過ごしている。  
 子供たちの塾通いやPCゲームなどの生活に問題意識を持ち、団体が長年培ってきた人材やスキルを活用し、子供の日常生活の中で体験活動を提供し、子供の成長に寄与したいと考え、活動を開始した。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【特徴的な活動内容】

庭のある古民家を活用した教室で、少人数ではあるが異年齢でじっくり関わり合える活動を主にしている。おやつ作りや造形体験、お話会なども企画しているが、外遊びやゲームなどを通して子供たちが自主的に遊びを作り出せるようにしている。  
 また、同施設で乳幼児親子の集える広場や、高齢者の居場所作りにも取り組んでおり、児童×乳幼児親子×高齢者といった様々な年代の交流を通して、子供たちが積極的に赤ちゃんや親たちと触れ合ったり、高齢者の方から遊びや伝承事を教わったりしている。屋外にある畑では高齢者の指導のもと、野菜作り体験も行っている。  
 また、ボランティア団体「げんき会」による讃岐うどん作りや伝承遊び体験、警察官による自己防衛教室など、地域の方やボランティアの協力を得て、様々な体験活動を行っている。

### 【実施に当たっての工夫】

子供たちの「生活力」「自己管理能力」「創造力」「編集力」を育むよう、様々な人との出会いや関わり合いを大事にしている。指導員はファシリテーターとして子供たちに寄り添う大人の役割を担っている。また、子供にも保護者にも活動の理解と協力をしてもらうため、親子説明会を開催している。体験や遊びなどは、子供たちのニーズを拾い、主体的に関われるように企画実施している。  
 いろいろな状況・状態の子供が参加しており、細やかな対応や配慮が必要のため、スタッフの研修やカンファレンスにも努め、ノートを活用してスタッフの共通認識にもつなげている。

スタッフ間、また保護者との関係を深めることで、一人一人の子供たちの状態をつかめ、丁寧に向き合うことができている。指導者や保護者とは違う立場の大人の前で、子供たちはありのままの自分を出し、居心地良い場所として普段見せない表情で楽しんでいるようである。

## ● 事業を実施しての効果・成果

自由に伸び伸びと過ごせる場である放課後子供教室に通うことで、自分らしさを発揮し自分発見、自己表現ができるようになってきている。また、異年齢の関わりの中で、譲り合ったり教え合ったり支え合ったりしながら、コミュニケーション力が育まれている。他の学校や異年齢の友達が増えると共に、保護者同士の繋がりもできている。

継続することで地域に根付いてきており、様々な体験をさせてやりたいという保護者の意識が高まってきていることや、協力してくれる大人も増えてきており、地域の中で子供を見守り育てるという機運が広がっている。活動に関わる者も、子供たちが生き生きと過ごす状況や、日々成長する姿に接することができる喜びを感じている。

## ● その他

(株)シナジー英会話の講師による英会話教室や、NPO法人ELF丸亀によるサイエンス体験の指導など、企業や他団体の協力も頂きながら活動を展開しており、これからも地域の様々な団体や人材と共に活動の幅を広げたいと考える。

今後も、小学生の居場所のニーズは高まると思っており、少しでも多くの子供たちに教室での体験ができるよう、人材活用や活動場所の工夫もしていきたい。また、卒業した子供たちが後輩たちと関われるような仕組み作りを小中学校とも連携・協働して取り組んでいきたい。



おまわりさんから護身術を学ぶ



野菜ソムリエさんと野菜ケーキ作り